

国総研資料第 1294 号「海コンドライバ不足に 対応するための国際海上コンテナ背後輸送の効率化 方策に関する研究」を刊行します

国際海上コンテナの背後輸送は港湾と荷主を結ぶ陸上輸送において、海コントレーラーによる輸送が不可欠です。今後予想される海コンドライバ不足や環境負荷軽減への対応に関し、その解決策として背後輸送の効率化が考えられます。

本研究は関係者連携による国際海上コンテナ背後輸送の効率化方策の検討とその効果の試算を行うとともに、効率化方策を実施するための方向性に関する検討を行ったものです。

<目次>

- 第 1 章 はじめに
- 第 2 章 既存の文献等
- 第 3 章 背後輸送の現状と課題
- 第 4 章 検討の配慮事項と方法
- 第 5 章 効率化方策と効果試算の方法
- 第 6 章 効率化方策による効果の試算結果
- 第 7 章 効率化方策導入の方向性
- 第 8 章 まとめ

本資料は、国総研ホームページで公開しています。

ダウンロード先 URL : <https://www.ysk.nilim.go.jp/kenkyuseika/pdf/ks1294.pdf>

(問い合わせ先)

国土技術政策総合研究所 港湾・沿岸海洋研究部 港湾計画研究室
室長 安部 智久 (内線 3310)
TEL : 046-844-5027 FAX : 046-844-5027
E-mail : abe-m92y3@mlit.go.jp